

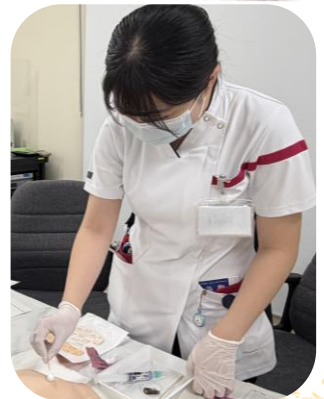
静脈注射Ⅲ－b

2026.6.10-6.11

卒後2年目看護師および新任者が静脈注射Ⅲ－bを受講し、CVポートの管理について学びました。事前に講義動画を視聴し、CVポートの基礎知識や合併症、穿刺と抜去の手技を確認しました。



演習では、CVポートへの穿刺、固定、点滴の滴下、抜針を実施しました。穿刺前には、穿刺部位の観察や患者説明を丁寧に行っていました。



ドレッシング剤より広い範囲の消毒や、パルシングフラッシュによるカテーテル内の洗浄など、正確な手技を心掛けていました。

点滴開始時は当院の手順に沿って確認を行い、抜針時は安全装置の作動や携帯用針廃棄容器への廃棄など、安全な実施を意識していました。



研修者の感想

『正確な手技で行うことが感染などの合併症予防につながると再確認できた』

『CVポートは体内に留置されており見えないため、症状や滴下状況を継続的に観察することが重要だと感じた』